

令和3年度全国高等学校総合体育大会 第71回全国高等学校スキー大会
新型コロナウイルス感染症拡大防止会場別対策

1 共通

会場	アルペン（安比高原スキー場）	クロスカントリー（田山クロスカントリーコース）	ジャンプ（矢神飛躍台）
会場入口	* 手指消毒・ソーシャルディスタンスの確保など感染症対策に関する掲示を行う。 * 手指消毒液の設置 * 検温の実施 * 係員のマスクの着用		
受付	* 手指消毒液の設置 * ソーシャルディスタンスの確保（係員同士、係員と受付者） * 人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽する。 * 係員のマスク着用 * 大会関係者はID、ピブの提示を求め、観客は一般観戦者カードの提出を求める。		

2 参加者

会場	アルペン（安比高原スキー場）	クロスカントリー（田山クロスカントリーコース）	ジャンプ（矢神飛躍台）
選手控室 （レストハウス・チームテント等）	* 手指消毒液の設置 * ソーシャルディスタンスの確保を呼びかける掲示をする。 * 定期的に窓や扉を開放し、可能な限り換気に努める。 * 飲食時以外はマスクの着用を徹底する。	* 手指消毒液の設置 * 学校テント内の人数制限を設け、可能な限り密状態とならないような利用の仕方をお願いする。 * 飲食時以外はマスクの着用を徹底する。	* 手指消毒液の設置 * ソーシャルディスタンスの確保を呼びかける掲示を行う。 * 定期的に窓や扉を開放し、可能な限り換気に努める。 * 飲食時以外はマスクの着用を徹底する。
スタートエリア・リフト等	* リフト乗車は、安比高原スキー場の感染防止対策に従い乗車する。 * リフト乗車時は、マスクを着用する。 * スタートハウス内でのソーシャルディスタンスの確保 * 係員のマスク着用	* 個人種目スタート待機時のソーシャルディスタンスの確保 * リレー種目スタート時のチーム間の距離の確保 * 係員のマスク着用	* リフト、スタート選手控え室内での、ソーシャルディスタンスの確保 * スキー装着時の、選手同士の間隔をゲート1段分空ける。 * 係員のマスク着用
ゴールエリア	* 選手が留まらないよう声かけを行い、安全に誘導する。 * 係員は必ずマスクを着用する。 * マテリアルコントロールでは、テント内の人員を最少人数に制限し係員はマスクを着用のうえ対応する。	* 選手が留まらないよう声かけを行い、安全に誘導する。 * 係員は必ずマスクを着用する。	* 選手が留まらないよう声かけを行い、安全に誘導する。 * 係員は必ずマスクを着用する。 * マテリアルコントロールでは、テント内の人員を最少人数に制限し係員はマスクを着用のうえ対応する。
競技会場トイレ	* 手洗い30秒以上・手指消毒を呼びかける掲示を行う。 * 手指消毒液及び、ペーパータオル、ごみ箱の設置 * 係員による定期的な清掃及び、消毒物品の補充		
競技役員・補助員 プレス控えテント	* 手指消毒液の設置 * ソーシャルディスタンスの確保を呼びかける掲示をする。 * 定期的に窓や扉を開放し、可能な限り換気に努める。 * 飲食時以外はマスクの着用を徹底する。		
取材	* 必ずマスクを着用のうえ、ソーシャルディスタンスを確保し、可能な限り屋外で行う。		
観客	* 手指消毒液の設置 * 観戦者カードの提出及び検温の実施し、リストバンドを装着する。 * ソーシャルディスタンスの確保（大会係員及び選手場所との入場区域制限する） * 観客者のマスク着用の徹底 * 大声での声援や会話を控える呼びかけと掲示をする。		
競技本部・レースオフィス	* 入口等への手指消毒液の設置 * 定期的に窓や扉を開放し、可能な限り換気に努める。必要に応じてパーティションを設置する等の対応をする。 * 定期的に、全ての机・椅子・マイク等の使用器具の消毒をする。 * 関係者以外の入室を制限する。		

3 試合・練習

練習 ウォーミングアップ	* 身体活動が伴わない場面や、ソーシャルディスタンスの確保が難しい状況下では、必ずマスクを着用すること。 * 集団での行動は控える。
-----------------	---

4 式典・会議・その他

開会式・閉会式 （表彰）	【開会式】 * 安代地区体育館にて簡素化して行う。式典会場には、各県団長を含め3名の入場とする。 * 体育館内のエリアを別け、ソーシャルディスタンスを確保する。 * 手指消毒液の設置 * 来会者・関係者のマスク着用の徹底 【閉会式】【表彰式】 * 安代地区体育館にて簡素化して行う。式典会場には、入賞校1校に対して、引率者1名の入場を原則とする。また、リレー種目の表彰については、各チーム代表者1名の出席とする。 * 体育館内のエリアを別け、ソーシャルディスタンスを確保する。 * 手指消毒液の設置 * 来会者・関係者のマスク着用の徹底
TCM （チームキャプテンズミーティング）	【各種目別会場（AL:安比高原スキー場プラザフードコート、CC:八幡平市田山体育館、J P:矢神飛躍台競技本部）】 * 各チーム代表者1名の出席とする。 * 受付にはパーティションを設置し、出席者は所属・氏名等を用紙へ記入する。 * 資料配布は、座席上（机上）への事前配布とし、原則として直接手渡し等は行わない。 * 手指消毒液の設置 * 来会者・関係者のマスク着用の徹底 * ソーシャルディスタンスを確保した、座席配置 * TCM終了後に、マイク・イス等使用した物品の消毒を行う。 * 他会議が続けて行われる際には、会議と会議のあいだに上記消毒作業を速やかに行う。
スキー専門部会議	* 基本的な対策事項に関しては、上記TCMと同様とし、他者との密を避けるため下記の会場とする。 【常任委員会】 八幡平市安代総合支所大会議室 【全国委員会】 安代地区体育館
全国報道者会議	* 基本的な対策事項に関しては、上記TCMと同様とし、他者との密を避けるため下記の会場とする。 安代地区体育館
組織委員会	* 基本的な対策事項に関しては、上記TCMと同様とし、他者との密を避けるため下記の会場とする。 八幡平市安代総合支所